

長野県飯田市

広報いいだ

2006(平成18年)

2.1

No.809 ● 毎月1日・15日発行



【特集】

▼市長の年頭所感&基本方針
▼地域経済活性化プログラム
▼昔も今も、三遠南信交流

越中八尾おわら風の盆
三味線、太鼓の音に合わせ
優雅に踊る風の盆
竹宵のやさしい灯火に
互いの文化が惹かれあう

市長の年頭所感&基本方針

平成18年がスタートし、早くも1カ月が過ぎました。
この特集では、牧野市長の今年にかけの思いや
方針を市民の皆さんにお伝えします。
※詳細は市ホームページで公開しています。



はじめに



ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ風景

全国的な人口減少や深刻な財政難を背景に、地域を取り巻く環境が著しく変化しています。私たちの地域を持続可能な地域にしておくためには、できるだけ多くの若い人たちに、一旦は地域外に出て子育てをすることで子育てを戻すところには、この地域に帰って来て、ここで子育てをし、次の世代を育んでもらえるような「人材のサイクル」をつくらなければなりません。

こうしたことから、私は市長就任後、「環境文化都市をパワーアップさせる文化経済自立都市」の実現を目指し、昨年はず「耕し・種を蒔くこと」から始めさせていただきました。新年を迎えるにあたり、引き続き「耕し・種を蒔き」な



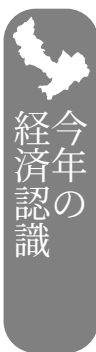
日独地域国際化サミット風景



昨年の総括

昨年、飯田市・上村・南信濃村が合併して新しい飯田市がスタートし、皆が合併して良かったと思えるまちづくりを進めていくために、新しい基本構想・基本計画づくりを始めました。

産業振興では、地域の経済的自立度アップを目指し、「地域経済活性化プログラム」を策定し、国際的な自転車レースの誘致や日独地域国際化サミットの開催、立命館アジア太平洋大学との友好交流協定の締結など、地域資源の掘り起こしや人的ネットワークの構築などを行いま



今年の
経済認識

また子育て支援では、次世代育成支援飯田実行計画を策定し、子育て支援室の設置やつどいの広場開設などを行い、防災対策としては、危機管理体制の強化のため、関係機関との相互応援協定の締結も行いました。さらに、高校改革問題や産科問題などの課題を飯田・下伊那地域一丸となって考え、解決に向けて取り組んできました。

昨年は、全国的な景気回復基調を受けて景況感も好転しました。今年は、引き続き設備投資の増加、それに伴う他産業への波及効果が地域産業全体へ好影響を及ぼすことが期待されます。こうした回復基調を本格的なものにするために、特に全産業分野の共通課題である研究開発力とマーケティング力の強化に向けて、大学連携室の設置など地域企業と大学との連携強化や、台湾チャレンジなど海外マーケットを対象にした販路拡大に取り組めます。

また、雇用面で地域への人材誘導を積極的に進めます。さらに観光事業をプラットフォームにした多産業連携を展開し、その波及効果による地域産業のパワーアップを進めます。



平成18年度
当初予算

先に発表された国の予算内示によれば、順調な景気回復を背景にして税収が伸びることを前提に、地方交付税、臨時財政対策債が予想以上に減額となる見込みです。

当市では、税収の総額に国税並みの大きな伸びを期待することはできない状況にあり、国の財政計画通りに17年度並みの歳入の確保は難しいものと考えております。

こうした財政の厳しい時代にあって、この地方が自立して輝きながら生きていくために、産業振興を図り経済的自立度の水準を高めることが最大の課題と捉え「地域経済活性化プログラム2006」に基づいた事業展開を図っていきます。同時に、子育て支援、防災対策も引き続き重点施策とし、合わせて子育て支援と密接不可分の医療の充実にも、力を入れていきたいと考えております。

また、旧上村、旧南信濃村の皆さんにとって、新飯田市としての一体性を高めるための施策は、喫緊の課題と捉えております。新市建設計画に基づいて、着実に事業の執行を図っていきます。

Bゾーンを 目指して

私たちの地域を取り巻く環境変化に十分対応するには、行政の財政状況が問題となります。

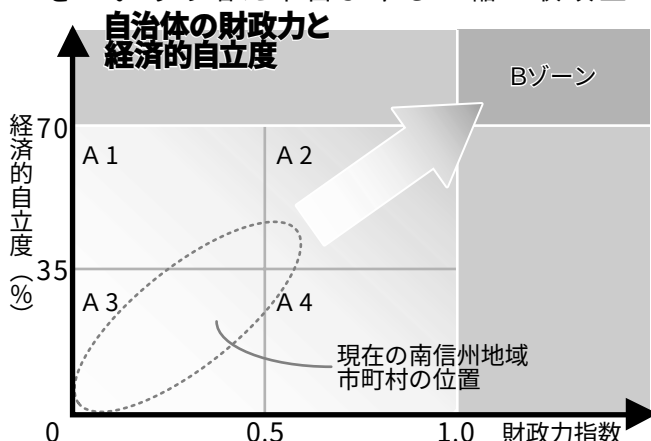
下図はいわゆる地域の財政力と経済的自立度を数値化したものですが、私たちの地域のおかれた状況の厳しさを如実に表しています。

本来であれば、財政力指数が70%を超え、経済的自立度が70%以上のBゾーンが理想であり、ここに位置する地域であれば、将来の夢を思い切り語ることが出来ます。

私たちの地域の状況は、財政力指数が低いので、行政単体ではやはり行財政改革が必要になります。

ところが、経済的自立度の低い地域で行財政改革だけをやって、税収が上がらないばかりか、地域経済そのものが縮小しかねません。

望ましいシナリオとしては、「産業振興政策や子育て支援策などにより地域全体の経済的自立度を上げ、なるべく早い段階で国からの下支えの減少を補い得る税収増を図り、併せて市役所のスリム化を効率的に進めて財政力指数を上げていく」というものですが、この大きなチャレンジを成し遂げるには、行政



⑤ 財政力指数
市町村の財政基盤の強さを示すもので、標準的な行政活動を行うのに必要な財源をどのくらい自力(収入)で調達できるかを表したものです。この指標が大きいほど財源に余裕があり10を超える場合、その超過した部分だけ標準的な水準を超えた行政を行うことができます。
昨年の飯田市(合併後)の財政力指数は0.552です。

地域それぞれに限られた人的・物的資源を最大限に有効活用することがカギになります。私自身、こうした自覚を持つて職務を遂行してまいりますし、またこうした意識の共有化のために、今後もし役所内外でコミュニケーションの機会を大事にしていきたいと考えています。



めざす都市像の実現に向けた 施策や事業の重点化 (平成18年度)

「地域経済の自立度が高いまち」の実現に向けて

★重点施策

- 事業者自らが実施するパワーアップ活動
- 人材育成と企業、人材誘導
- 地域内産業の多様な連携

▼主な事業

- 「地域経済活性化プログラム2006」に基づく各種事業

【産業振興支援室 内線 3510】

「地域への誇りや愛着を高め、『地育力』で人を育むまち」の実現に向けて

★重点施策

- 子育ての楽しさを実感できる環境づくり

▼主な事業

- 地育力向上連携システム整備事業
【生涯学習課 内線 3570】
- つどいの広場事業
【子育て支援室 内線 5340】

「文化や自然を活かし豊かなライフスタイルを楽しむ『福招きのまち』」の実現に向けて

▼主な事業

- 中心市街地再生・活性化事業
【市街地整備推進室 内線 4650】
- 天竜峡再生関連道路整備事業
【土木課 内線 2720】

合併に伴う一体性の醸成に向けて

▼主な事業

- 南信濃地域交流センター整備事業
【南信濃自治振興センター 0260(34)5111】
- 上村・南信濃地域の道路整備事業
【土木課 内線 2720】

「誰もが安心して暮らせるまち」の実現に向けて

★重点施策

- 防災対策の充実
- 医療・健康・環境の充実に向けた各種施策

▼主な事業

- 学校施設耐震化推進事業
【学校教育課 内線 2570】
- 高度医療と地域医療の充実
【市立病院経営企画課 0265(21)1255】
- 不妊治療費助成事業
【保健課 内線 5510】
- 保健施設(ほっ湯アップル)整備事業
【保健課 内線 5510】
- 一般廃棄物最終処分場建設事業
【環境課 内線 5240】

「市民の視点に立って運営する『株式会社 飯田市役所』」の実現に向けて

▼主な事業

- 行財政改革大綱・集中改革プラン策定事業
【企画課 内線 2220】
- 納税・納付の利便性向上事業(コンビニエンスストア収納事業)
【納税課 内線 5150・水道業務課 内線 5251】
- 監査委員体制の充実
【監査委員事務局 内線 3660】

■問合せ 企画課 行政経営係 ☎0265 (22) 4511 内線 2221



現場主義を徹底し、現場の改善から生み出される効果的な施策を立案し、実践に結びつけます。



経済自立度の目標値を設定し、達成状況などの評価・点検を毎年行い、見直し、充実させていきます。



事業者自らが実施するパワーアップ活動の支援を目的に「パワーアップ協定」の締結を推進します。その協定の実現に向け、経済団体、行政が得意分野とノウハウを最大限に活かした総合支援を展開します。

5つの重点プロジェクト

大学等との連携による 飯田のパワーアップ

地域産業の研究開発力とマーケティング力の強化に向けて、複数の大学などとの連携により地域産業の発展を支える支援拠点づくりを進めます。

- 研究開発力強化に向けた連携 「“南信州”大学等連携室」の設置
＜今年度＞信州大学、名古屋工業大学、東京農業大学
シュタインバイス・ジャパン飯田分室
- マーケティング力強化に向けた連携
立命館アジア太平洋大学 (APU) との連携 など

(仮称) 「地域人材バンク」に よる人材誘導

企業が求める人材を飯田・南信州地域へ誘導するために、産業界、経済界、行政が連携した総合的な人材誘導策を展開します。

- 「人材誘導総合窓口」の設置 (平成18年4月設置予定)
- ファミリー・子育て世代、研究開発者の誘導
- 地域の高校生の育成 など

観光を プラットフォームにした多 産業連携

観光を切り口として地域産業の多様な連携を展開することにより、地域産業全体のパワーアップを進めます。

- 天竜峡活性化プログラム (地域再生マネージャーの設置)
- まちなか観光推進プログラム
- 台湾チャレンジ
- 遠山郷観光 など

新事業創発 プロジェクト 天竜峡エコバレー「ファク トリーパーク」の創造

観光や農業、地場産業といった地域産業と「ケフィア・アグリ」のマーケティング力の連携により、食品関連などの新事業創発や企業立地を推進するとともに、地域産業のパワーアップ拠点、情報発信拠点の整備を進めます。また天竜峡の活性化にも結びつけていきます。

- 「ケフィア・アグリ」のマーケティング力を活用した情報発信力の強化と企業立地の推進 など

広域連携の促進

中央自動車道、東海環状自動車道、東名高速道路、三遠南信自動車道に囲まれた三遠南信地域、東濃地域、西三河地域は、大きな経済圏を形成する「日本のものづくり集積地」です。

当地域の多種多様なものづくり産業を活かし発展していくために、三遠南信地域の企業、経済団体、大学、自治体との連携を強化します。

- 三遠南信地域、中京圏との産学官連携の強化
- 地域まるごとPRによる「南信州・飯田のファンづくり」 など

地域経済活性化プログラム 2006

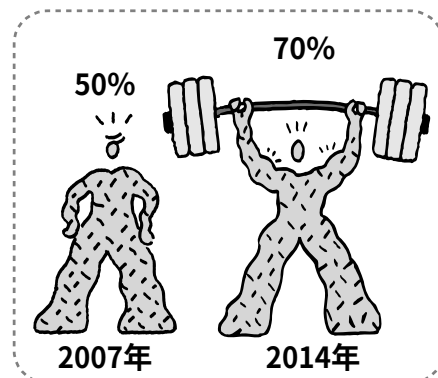
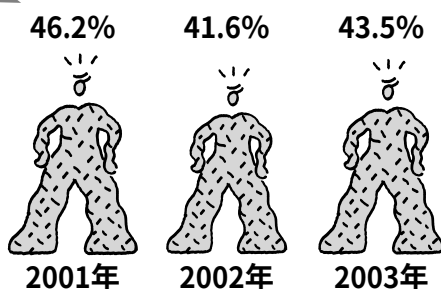
～若者が故郷へ帰ってこられる産業づくりを目指して～

豊かなライフスタイルを実現できる元気なまちづくりを進めるためには、経済自立度を高めることが課題です。地域経済活性化プログラムは、若者が故郷へ帰ってこられる産業づくりに向けて地域が一丸となって取り組む行動指針です。

目 標

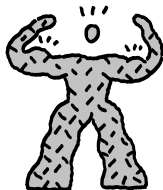
地域経済活性化プログラム 2006 は、経済自立度 70% の実現に向けて「3つのシナリオ」と「5つの重点プロジェクト」を重点的に展開します。

経済自立度



3つのシナリオ

事業者自らが実施する パワーアップ活動



地域の経済自立度アップに向けては、事業者自らが実施する活動が基本です。現場主義を徹底し、現場の改善から生み出される効果的な施策をスピーディーに実施します。

[主な事業]

- <製造業> 大学連携工業振興事業、三遠南信地域等広域連携事業、図書館を活用したビジネス支援サービス事業
- <農業> 農産物マーケティング・チャレンジ事業
- <林業> 間伐促進対策事業
- <観光> 観光パワーアップチャレンジ事業、天竜峡活性化事業
- <商業・サービス業> 経営改善支援事業 など

人材育成と企業、 人材誘導



当地域の経済自立度はバブル期（1991）においても 58%でした。それを上回る 70%の目標を達成するためには、地域産業の付加価値を高めることが課題です。そのためには人材育成と企業・人材誘導がすべての産業分野で急務となっています。地域産業の将来を担う人材を育成するとともに、企業・人材誘導に地域が総力をあげて取り組みます。

[主な事業]

- 企業誘致推進事業、人材誘導事業、飯田産業技術大学事業、産業活性化懇話会開催事業 など

地域内産業の 多様な連携



飯田・南信州地域には、多種多様な産業が根付いています。豊かな地域資源の連携を促進し、地域独自の新しい活力を生み出します。また、商業・サービス業、建設業など地域内循環を支える産業の健全な発展を支援します。

[主な事業]

- エコツーリズム推進事業、まちなか観光推進事業、地域農産物等の海外輸出チャレンジ事業、イベント活用型マーケティング事業、域産域消推進事業 など

昔も今も、三遠南信交流

愛知県東三河、静岡県遠州、長野県南信州の三遠南信地域は、古くから地域同士の連携や交流が盛んです。その歴史は縄文時代までさかのぼるといわれ、多くの人や物資が往来。まさに地域がひとつに結ばれていました。

今回の特集では、昔の文化や生活を支えた「みち」、そして現在行われている「人」の交流を紹介します。

大正～昭和初期
※吉沢貞美さん（飯田市）所蔵

この特集は、飯田市・浜松市・豊橋市の3市広報担当課の共同企画です。
問合せ 情報推進課
☎0265(22)4511
内線2124

水運

天竜川は諏訪湖から発して、長野県南部を流れ、静岡県遠州灘にぬける川です。

この天竜川では、江戸時代の初めごろから、川船に人や物を乗せて運ぶ、舟運が始まりました。米、和紙の原料となるコウゾ、それに木材などを乗せて下り、塩や魚、砂糖などを乗せて上っていました。

舟運は、大量の荷物を安くしかも早く運ぶことができたため、発展していききました。

舟には3～4人の船頭が乗り、さおを使って岩や浅瀬をよけながら下ります。上りのときは、1人が舵をとり、残りの人たちが岸から舟を引いてさか上りました。南風が吹く4～8月には帆で風を受けて上ることができました。



炭俵を舟に積み込むところ。(1932年)
※写真 浜松市さくま郷土遺産保存館蔵

街道

街道の歴史は古く「伊勢物語」の東下り、「平家物語」の海道下りなどで知られる東海道、吉田（現在の豊橋市）などの東海地方と飯田などの信濃国（現在の長野県）を結ぶ伊那街道、さらには塩や生糸を運んだ「塩の道」や秋葉神社への参拝路の「秋葉街道」など、多くの道によって人々は交流し、お互いの文化や生活を支えあっていました。

そして、年を追うごとに道は整えられ、交流はさらに盛んになっていきました。



二川宿本陣資料館（豊橋市）
東海道二川宿で大名や公家など貴人の宿舎であった「本陣」と、庶民の宿であった旅籠屋「清明屋」を江戸時代の姿に改修復原し、一般公開しています。



新田組龍燈鞘堂（浜松市上島）
遠州の秋葉街道沿いに多く存在する常夜灯です。集落ごとに燈籠を建てて火の災いのおよばないことを祈るとともに秋葉山参詣の道しるべにもなっています。



中馬の繁栄を祈って飯田市の育良神社に納められた絵馬。(1870年)
※飯田市育良神社蔵

中馬は1人で4頭の馬をひいた。同じ馬で最初から最後まで荷を運んだため、荷くずれしない。それまでよりも早く運ぶことができた。
※下伊那教育会蔵

江戸時代(1837年)の遠州地図



姫街道と東海道の略図



1937年に飯田線の豊橋～辰野間が全通し、続いて天竜川流域にダムがつくられるようになると、天竜川を下る筏や川船の役割も終わりました。
また、馬を使った運送も1950年代ごろまでは、盛んに行われていました。やがて道路が整備されるようになると、自動車を使った運送に変わっていききました。
そして近年、昔からの活気ある交流を復活させ、新たな圏域を創造しようとする気運が高まり、かつての秋葉街道や天竜川の代わりとなる三遠南信自動車道の開通が切望されています。

時代の流れ

昔

文化や生

陸運(中馬)

江戸時代になると民間の運送業「中馬稼ぎ」が発展し、物流が大幅に拡大しました。
中馬は1日に8里(約32km)を歩き、飯田から吉田まで3～4日かけて荷を運びました。信濃国からは、たばこや紙、串柿、干し柿などが運ばれ、東海地方からは魚や塩などが送られて

きました。
江戸時代半ばごろには「飯田は1日に1,000匹の馬が入り、1,000匹の馬が出ていく」といわれるくらい、にぎわっていたようです。
伊那谷では、馬頭観音の石碑をあちこちで見かけます。このことは、馬がいかに大切にされていたかを物語っています。

東海道を襲った大地震

東海道御油宿(現豊川市)から見付宿(現磐田市)へ通じる脇街道を姫街道といっています。
1707年(宝永4年)に東海道を襲った大地震で浜名湖口～新居宿間が被害を受け、東海道の通行が困難になったとき、臨時に姫街道を往来するようになりました。

東海道が復旧しても姫街道の通行量は減ることなく、反対に東海道は寂れてしまったため幕府は特別なこと以外は大名や旗本が通ることを禁じました。
それ以後姫街道は、大名などの貴婦人の大きな行列が通行するだけの静かな往来になりました。

え結ばれる「人」



地域住民セッション風景



固く握手を交わす3市長
右から牧野飯田市長・北脇浜松市長・早川豊橋市長

三遠南信サミット

天竜川の水運、塩の道など、昔から繰り広げられてきた三遠南信地域の交流を県境をはさんだこの地域に再び復活させるため、地域間の連携を強化し、一体的な振興発展を目指し、始まったのが「三遠南信サミット」です。このサミットは

三遠南信地域の市町村と経済界が、国、県、地域住民の協力と参加のもとで、平成5年から東三河、遠州、南信州の3地域持ち回りで開催しています。13回目の今年度のテーマは「三遠南信・

新たな時代の幕開け〜夢街道いよいよ実現へ〜」として、地域間交流の基軸である三遠南信自動車道に改めて焦点を当てました。

より多くの住民の皆さんが参加できるような仕組みづくりとして、今年度のサミットからは、「行政と経済のサミット」に加え、新たに「地域・住民のセッション」を取り入れました。

三遠南信地域を地域住民と経済界、行政の3者が一体となり、さまざまな観点から考えるサミットの開催は、多様な情報交換や交流の場として、より大勢の皆さんの参加を促し、また三遠南信地域の一体感を醸成する仕組みとして、一緒に考えて、行動する取り組みの先駆けとなりました。

りんごとみかんの交流

浜松市三ヶ日町と飯田市内部地域（千代・龍江・川路・三穂）の公民館で行われている交流事業です。

この事業は、平成3年から行われており、近年ではそれぞれの地域を代表するリンゴとミカンの農業体験を通して、お互いの地域の生活や自然、文化を肌で感じてもらう、将来の三遠南信地域を考えるきっかけづくりにしたいとの思いから、中学生を対象に開催されています。

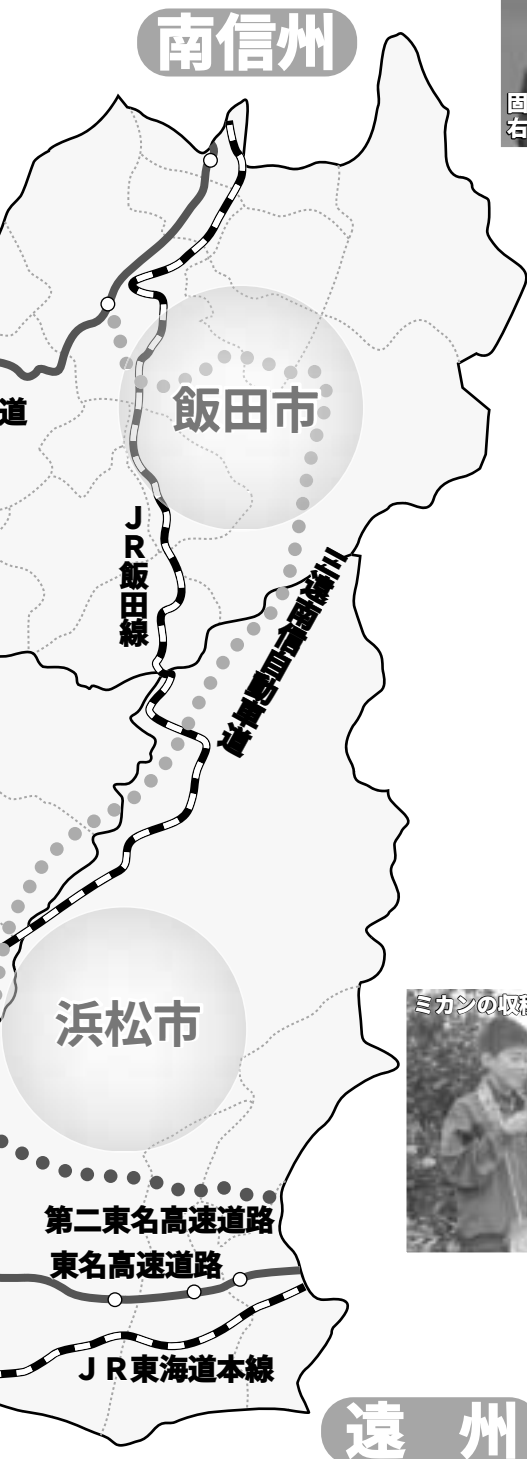
昨年は、8月27日〜28日に飯田市、11月5日〜6日に浜松市で開催され、約80人の中学生たちが参加し、交流を深めました。



ミカンの収穫作業



リンゴの木の前でハイチーズ





みんなで協力しゴールを目指すウォークラリー

今

県境を越え

中学生の交流

昨年8月11日～12日「三遠南信中学生交流会」が阿南少年自然の家で開催されました。飯田・浜松・豊橋市の中学生約150人が参加し、生徒会活動の意見交換やさまざまな体験学習を通じて、仲間づくりと見聞を広げっていました。



北部中学校
藤田英美さん
(浜松市)

3市の中学生が入り混じった班でウォークラリーやそれぞれの学校の生徒会運営についての意見交換をしたり、水引工芸館で水引作りの体験をしたりしました。それぞれに話す言葉に出てくる方言に地域の違いを一番感じましたが、班の活動を通して協力し合っていて、それぞれの仲が深まっています。とても楽しかったです。



飯田東中学校
正木 亨さん
(飯田市)

僕はこの交流会に浜松・豊橋市の生徒を迎え入れる立場として、準備段階から参加してきました。班長や部屋長を任されていたのでとても心配でした。当日、やはり



高師台中学校
水藤央子さん
(豊橋市)

これまで浜松や飯田へ遊びに行っていたことはありましたが、地元の人とゆっくり話をしたことはありませんでした。そのため、参加する前は少し不安でしたが、初めて会ったメンバーでカレライスを作ったり、ウォークラリーや意見交換をするなど、言葉の違いなど気にならず、楽しく参加できました。

最初は他校の人とうまく接することができませんでした。しかし、ウォークラリーなどの活動を通じて仲良くなることができ、2日間が本当に楽しくなり、うれしかったです。

中央自動車

東海環状自動車道

東三河

豊橋市

本の交流



河合すみ子さん
(豊橋市)

飯田市などで活発に活動している飯伊婦人文庫に影響を受け、平成9年から「飯田・豊橋読書会交流会」は始まりました。

それから、毎年飯田と豊橋を相互に訪れ、お互いの読書会活動について発表したり、文学に縁のある地を訪ね、それについて話し合ったりして交流を深めてきました。

また「浜松・豊橋読書会交流会」は、今年度で42回を数える交流会で、共通の本をテーマに感想を話し合います。



飯田・豊橋読書会交流会風景

読書は一人でするものですが、それについて話し合うことで、一人で読むよりもずっと幅広く受け取れるのです。話の広がりや刺激の繰り返し、長く続いた理由だと思っています。



三遠南信エリア情報！

<http://www.san-en-nanshin.jp/>

飯田市成人式 将来への思いを胸に



三穂地区式典風景



地域学習を発表する成人代表者 竜丘地区

1月8日、市内15会場で開催しました。今年度の成人該当者は、男性706人女性807人の合計1,513人。

各会場では、公民館ごとに組織する実行委員が企画した、地域の特色を生かしたさまざまな式典やイベントが繰り広げられました。竜丘地区では、実行委員7人が鈴岡城址公園の歴史を学んだことを発表し、成人者たち、地元の皆さん、保護者などの関心を集めていました。



右から、新井園協組合長、市長、松下みなみ信州農協組合長

1月17日、「地域経済活性化プログラム2006」に基づき、信州大学工学部、みなみ信州農業協同組合、下伊那園芸農業協同組合それぞれと、パワーアップ協定を締結しました。工業分野、農業分野におけるパワーアップ活動の総合的な支援に向けて、また一歩前進しました。

建築士会との災害時応援協定 二次災害を防ぐために



協定書に署名する吉澤飯伊支部長と市長

12月13日、長野県建築士会飯伊支部との「災害時における応急措置等の協力に関する協定」を締結。災害発生直後、公共施設、避難所などの危険度を判定していただくことで、被害の拡大を未然に防ぎます。

シティアングル

飯田市消防出初式 安全・安心の要



通り町で披露された消火訓練

1月9日、文化会館で式典を開催。長年消防活動に努められた方々を表彰しました。式典後は、消防団員をはじめとする参加者の皆さんと消防自動車が生市内をパレードしました。第2会場となった通り町では、恒例のまとい振りや消防音楽隊の演奏、消防車による消火訓練を行いました。今年一年の飯田市の安全・安心な生活を思い、防災への決意を新たにしました。



中央通りをパレードする女性消防団員の皆さん

三遠南信自動車道第二工区 龍江地区調印式



左から、市長、林用地組合長、若尾飯田国道事務所長

12月22日、龍江地区の用地単価確認書調印式が行われました。第二工区としては、平成16年10月の千代地区に引き続く締結となり、今後の事業促進、さらには全線開通に向けての大きな一歩となりました。

パワーアップ協定 連携・協力の強化を



野村信大工学部長と固い握手を交わす

現代版

養生訓

生まれて3カ月までの 赤ちゃんの咳は要注意！

一般に、子どもの症状で熱や嘔吐は実際より重く受けとめられがちですが、逆に実際の状況より軽めに受けとめられがちな症状もあります。その一つが、小さな赤ちゃんの咳です。最初の1日くらいは問題ないとは思いますが、2〜3日と続く場合には、見た目より状況は深刻になっている場合があります。

大変重篤な状態でした。このRSウイルスによる赤ちゃんの気管支炎は要注意です。それでは、RSウイルス気管支炎の予防と、なってしまった時の注意点について少しお話しします。まず、12月、1月、2月に生後3カ月までを過ごす赤ちゃんは十分な注意が必要です。また周りに子どものいる環境の場合、子どもが風邪をひいていたら、赤ちゃんには近づけないようにしてください。



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.0265 (21) 1255

飯田市立病院 高松分院
〒395-8503 飯田市上郷黒田341
TEL.0265 (22) 5060



市立病院 小児科
長沼 邦明 医師

さい。また、ぜんそく家系の場合重症化の心配があります（ぜんそくの家族歴有無。これらのうち一つでも該当する場合は必ず小児科医に相談してください。これらがなくても咳が2〜3日続く場合には、早めに小児科医に相談することをお勧めします。

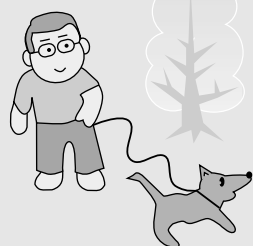
散歩道にて

飯田市長 牧野光朗

その14 「海を越える市田柿」

台湾では旧正月前の1月下旬が「歳末セール」の時期にあたるそうです。今年は、この時期に台北の主要デパートで「日本の干し柿フェア」が開催され、台湾初お目見えの市田柿も好評を博しました。

柿はドイツでも「スズミ」と表示されて店先に並んでいます。かつてドイツの食文化は「ソーセイジとビールくらいしかない」と揶揄されたものでしたが、1990年代にEUの経済統合が進んだおかげで、市場には驚くほどさまざまな食物が溢れるようになりました。



つくろのに手間がかかることでは白アスパラに負けていない市田柿も、近い将来「Ichidagaku」として国際的に認められるようになるかもしれません。

市民のひろば

わたしのひとこと

下栗住民のチャレンジ

下栗里の会
の 野牧 知利さん

「凍った靴に足を入れるのに苦勞をして宿を出た。下栗ほど美しい平和な山村を私はほかに知らない。ほとんど平地がないから、家々は急斜面のあちこちに散らばっている。南に向いてひあたりのいい斜面は麦畑になって、もう青い芽が一、二寸伸びていた。ところどころに茶畑があり、森がまじっている。その絵のような道を行きながら、私たちはたびたび振り返って聖岳に目を楽しませることを忘れなかった。」深田久弥はその著書の中で1968年当時の下栗をこう描写した。



私たちは自分の住む地域の良さを知らなさ過ぎた。今少しずつ観光のお客様を迎えるようになって改めてそのことを問い直している。時あたかも地方にとって厳しい時代を迎え、今までのように「大樹の陰でおこぼれを」などという甘えは許されない。深田の見た美しい村では既にないかもしいない。訪れた方たちの心に染みる対応ができたであろうか。もっと下栗のことを知ってもらいたい。ここの良さが伝わるような物を作らねば。と下栗里の会40人の問いかけは始まったばかりである。

やなびこトーク



先月の橋光司さん(橋北)からのリレー

今がんばっていること

浅谷 めぐみさん(松尾)

私は今、保育の仕事をしています。昔の子どもとちがい、自然の中で体を動かして遊ぶ姿があまり見られなくなっているように思います。天気の良い日には、なるべく外に出て体をしっかり使って遊んだり、散歩に出かけた時には、四季の景色の変化を楽しんだり、草花に目を向けたり、いろいろな発見を子どもたちにもさせてあげたいと思っています。



最近では、子どもを1人で外で遊ばせることも難しくなっています。子どもたちが安心して外に出られる環境づくり、また次の世代の子どもたちにとって、いつまでも飯田のきれいな山や川などの自然環境が保たれるようなまちづくりをしていっていただきたいと思います。

ぼくの夢は落語の真打ちになることです。ぼくは友だちが落語を習っていると聞いて「落語っておもしろいのかな? 難しそうだし・・・」と思っていました。その友だちが寄席をやったのを見て「落語ってこんなに おもしろいものなんだ」と思い、習い始めました。最初は真打ちを目指そうと思わなかったけど、立川談四楼さんなどの寄席を見て、あこがれるようになりました。今は真打ち目指してがんばっています。

真打ち
目指して!



おかべりょうたろう
岡部亮太郎さん
(山本小6年)

ぼくのゆめわたしのゆめ



市役所からのお知らせ

市役所の電話番号は
0265(22)4511です



お知らせ

介護保険通所サービスの食事代を軽減します

昨年10月の介護保険制度改正により全額自己負担となっていた、デイサービス・デイケアの食事代を、今年1月利用分から軽減します。

▼対象

介護認定を受けている方で、世帯全員が市民税非課税の方。

▼軽減内容

デイサービス・デイケアの食事代を、1回の食事利用につき100円負担軽減します。

▼申請方法

申請書に記入の上、りんご庁舎内介護高齢課、市役所各支所・自治振興センター、またはご利用のデイサービス・デイケアへ提出してください。

※対象者には「食事代軽減申請書」をお送りします。

※生活保護受給者の方は軽減の対象にはなりませんので、申請書をお送りしません。

▼問合せ

介護高齢課 介護保険係
内線5391

家庭ゴミの野焼きは禁止されています

家庭から出されるゴミについては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で、一部の例外を除いて、野焼きによる処理が禁止されています。また、一定の基準を満たさない焼却炉も使用できません。

家庭ゴミは焼却せず「資源ごみ」「燃やすごみ」「埋立ごみ」「特定ごみ」などに分け、ルールに沿って集積所へ出してください。
※ごみはできるだけ減らし、分別を行い再資源化しましょう。

▼野焼きが例外として認められている事項

- 庭木のせん定枝や落ち葉草などの焼却
- 田畑での稲わらやもみ殻果樹のせん定枝の焼却
- どんど焼き、迎え火、キヤンプファイヤーなどの風俗習慣や行事

※例外事項であっても、周りに迷惑になるような焼却はやめましょう。

▼使用できる焼却炉の基準

- 次の基準をすべて満たさない不得使用できません。
- ごみを摂氏800度以上で燃やすことができるもの
- 二重扉など、外気と遮断された状態でごみを投入することができもの
- 燃焼室の温度を測る装置があること
- 高温で燃焼できるように助燃装置があること

▼問合せ

環境課 環境政策係
内線5246

お墓がなくてお困りの方へ

飯田市中村で整備を進めている飯田市営西部霊園では、使用者の追加募集を行っています。

▼対象

飯田市にお住まいか本籍のある方で、お墓がなくお困りの方。

※現在お骨をお持ちでない方も申し込みできます。

▼募集区画数

12区画(先着順)

▼永代使用料

1区画(4㎡、カロイト付) 590,000円

▼管理料

1年当たり3,000円

※永代管理料として納入する場合は90,000円

▼申込締切

3月31日(金)

※詳細はお問い合わせください。

▼申込・問合せ

環境課 環境衛生係
内線5241

経済活性化講演会

東証一部上場企業の経営者を講師に、これからの企業戦略を学びます。どなたでも参加できます。お気軽にお申し込みください。

▼日時

3月6日(月)
午後3時～5時

▼場所

シルクプラザ(育良町)

▼演題

地域経済の活性化ーものづくりとICTー

▼講師

中尾哲雄氏(株)インテック代表取締役会長

▼申込締切

2月20日(月)

▼申込・問合せ

地場産業振興センター
0265(52)1613

2月の納税

納期

2月28日(火)

税目

固定資産税(4期)
国民健康保険税(2月分)

納税には便利な口座振替をご利用ください

合同企業説明会

平成19年3月卒業予定の
大学・短大・専門学校生を
対象とした、地元企業の合
同説明会です。

この機会に地元企業を知
り就職に役立ててください。
事前の申込は不要です。希
望者は直接会場へお越し
ください。

▼日時 2月20日(月)
午後0時30分～5時

▼場所

飯田勤労者福祉センター

▼内容

○企業によるプレゼンテー
ション

○個別面談による会社説明

○就職相談コーナー

▼問合せ

産業振興支援室 労政係
内線4419

県民交通災害共済に
加入しませんか

長野県民交通災害共済で
は、18年度の会員を募集し
ます。この共済は、交通事
故に遭い、ケガをしたり亡
くなった場合などに見舞金

が支払われる制度です。(入
通院2日以上1万8千円か
ら、死亡時100万円)

▼会員期間

平成18年4月1日～

19年3月31日の1年間

▼申込書の送付

申込書は個人情報記載
されているため世帯ごと
に封筒に入れ、2月中に
組合配布、または郵送し
ます。

▼申込方法

加入希望の方
は、申込書に会費(1人
400円)を添えてお申
し込みください。

▼申込受付場所

市役所2階交通防災課、
市役所各支所・自治振興
センター、りんご庁舎市
民証明コーナー、各金融
機関(郵便局を除く)

※各組合ごとに取りまとめ
を行う場合もあります。

※幼稚園、保育園、小・中学

校の子ども(学童会費1
人100円)は、各園・学校

で取りまとめをします。

▼申込締切

平成18年3月31日(金)

▼問合せ

交通防災課
内線2435

第11回 市民のつどい

歩みだそう

手をたずさえて 新しい一歩を

いま 輝いて 女と男

3月5日(日) 飯田文化会館 9:50～15:20 (受付9:20～)

参加される方は、500円の参加券(昼食付)を市役所受付、りんご庁舎男女共同参画課、
各支所・自治振興センター・公民館でお求めください。

9:50

開会式・表彰式

10:20

事例発表 「ともに地域で暮らすために」…… 前島光明氏(NPO法人くれよん 理事長)
「地域の食材 安心・安全 仲間とともに」…… 吉川多恵子氏(農業グループ)
「企業における女性の活用」…… 藤井昭氏(神稲建設㈱ 管理部次長)
「教師の一言」…… 伊澤宏爾氏(飯田市教育長)

11:30

寸劇「みんなで 子育て」 子育てをしながら、妻が働き続けるために若い夫婦は……

12:00

昼食交流・ふれあい市場 (昼食の引き替え時間は 12:00～13:10
ふれあい市場は 9:30～13:00、15:20～16:00
上村・南信濃の特産物も販売します。)

12:40

ピアノ演奏会 ピアニスト上田トモコ氏による、愛のピアノ演奏

13:15

男女共同参画推進条例の紹介 男女共同参画計画市民推進会議会長 長谷川敬子氏

13:30

講演会「自分らしく生きるために」

～15:20

講師 小宮山洋子氏
(元NHKアナウンサー、
現衆議院議員)



「男らしく」「女らしく」から「自
分らしく」生きる。豊かで生き
やすい社会づくりの取り組みにつ
いてお話いただきます。

- 手話通訳、要約筆記あり。
- 託児を希望の方は事前にお申し込みください。
- 参加券はどの時間から入場しても有効です。

■託児の申込・問合せ 男女共同参画課 ☎0265(22)4511 内線5351

通院公費、まる公を受給している方へ

4月から障害者自立支援法がスタートし、今の障害者医療制度の一部は「自立支援医療」と改正されます。

現在、精神障害者通院医療費公費（通称「通院公費」、「まる公」）を受けている方は、自立支援医療費支給認定申請書などの提出が必要です。まだ申請書などの提出がお済みでない方は、お早めにお願ひします。

▼提出先

りんご庁舎福祉課または市役所各支所・自治振興センター

▼提出期限

2月15日(水)

※詳細はお問い合わせください。

▼問合せ

福祉課 障害福祉係
内線5311

日赤社費納入のご協力へのお礼

日本赤十字社の社費納入にあたり、皆さんにご協力いただきありがとうございます。

皆様からお納めいただいた社費などは、戦争や災害病氣などで苦しんでいる世界各国の人々の救済活動や国内の地震、台風などの被災者の救済活動、医療、献血、福祉など幅広い分野での日本赤十字社の活動に使わせていただきます。

今後、皆様のご協力をお願いいたします。

▼飯田市地区内のご協力額

○一般社費

16,088,600円

○寄付金

92,700円

○法人社費

2,642,000円

▼問合せ

福祉課 日赤事務局
内線5373

歴史研究所

2月の月例研究会

歴史研究所では、月に1度研究所員が研究内容を報告し、参加者が自由な意見交換をする研究会を行っています。

事前の申し込みは必要ありません。お気軽にご参加ください。

▼日時 2月25日(土)
午後2時～4時

▼場所 歴史研究所

▼報告テーマ「昭和初期の飯田市の商工業者層」

「長野県商工名鑑・昭和12年」を史料に、当時の飯田町の商工業者層の業種構成と階層、空間構成を考察します。

▼報告者

田中雅孝 調査研究員

▼問合せ 歴史研究所

☎0265(53)4670

ニーススポーツフェスティバル

ニーススポーツは、誰もが気軽に、また、年齢の違う方同士でも一緒に楽しめるように考えられたスポーツです。囲碁ボールやキンボールなど、ルールも比較的簡単で、楽しみながら体を動かすことができます。会場では、体力測定も行います。ご家族揃ってお出掛けください。

▼日時 3月12日(日)
午後1時～4時

▼場所 飯田勤労者体育館
(松尾明)

第3回 美術博物館研究活動報告会

美術博物館学芸員・専門研究員の調査・研究の成果を発表する報告会を行います。事前の申込は必要なく、興味のある項目だけの聴講も自由です。

日時 2月18日(土) 午前10時～午後3時40分
場所 美術博物館講堂

プログラム

- 10:10 肖像画を読むー清拙正澄の頂相をめぐってー(織田顕行)
- 10:30 飯田・下伊那における日米親善人形(北林勝士)
- 10:50 年間の小さな祭と霜月祭(桜井弘人)
- 11:10 南信州における窯業の歴史(岡田正彦)
- 11:30 下伊那唐草文土器の様相(吉川金利)
- 11:50 『伊奈郡菌部』等におけるキノコ類の記述比較考(熊谷良一)
- 13:00 鯨の島へ渡った佐竹蓬平ー長崎県生月島で描いた山水図ー(楨村洋介)
- 13:20 伊那谷と正宗ー寄贈記念特別陳列の調査からー(小島淳)
- 13:50 日本海型ブナ林構成種の太平洋側における生育状況から考えられること(蛭間啓)
- 14:10 殖え続ける帰化植物の現況ー飯田下伊那への帰化植物の侵入ー(木下進)
- 14:30 天童川沿いに入り込む照葉樹林の蛾たち(四方圭一郎)
- 14:50 赤石山地の変動を和田層の時代と堆積環境から読む(村松武)
- 15:10 富草層群産の中型のシカ化石(小泉明裕)

■問合せ 美術博物館 ☎0265(22)8118

▼参加費 1人100円
▼持ち物 体育館用上履き、タオル、飲み物など

▼問合せ スポーツ課
内線5574

中央図書館
2月11日を特別開館

中央図書館では、2月11日(祝)建国記念日を特別開館します。ぜひご利用ください。

▼開館時間

午前10時～午後6時

▼問合せ 中央図書館

☎0265(22)0706

蔵書点検のための
図書館臨時休館

中央・県・上郷図書館では、蔵書の点検のため、次のとおり臨時休館とさせていただきます。

ご理解をお願いしますが、ご理解をお願いします。

▼休館日

○中央図書館

2月21日(火)～23日(木)

○県図書館

2月15日(水)

○上郷図書館

2月16日(木)～17日(金)

※2月24日(金)は、毎月の定期休館日(第4金曜日)のため3館とも休館です。

▼問合せ 中央図書館

☎0265(22)0706

子ども博物館くらぶ
「銀河系から宇宙へ」

親子を対象に、宇宙の不思議な世界を学びます。

▼日時 2月25日(土)

午後3時～4時50分

▼場所

美術博物館科学工作室

講師 奥村茂実氏、平澤喜代重氏、お月見天文同好会の皆さん。

▼申込締切 2月24日(金)

美術博物館

▼申込・問合せ

☎0265(22)8118

星空観察会

冬の三角とカノーパス

プラネタリウムで話を聞いた後、望遠鏡で実際の星を観察します。

▼日時 2月25日(土)

午後6時30分～8時

▼場所

美術博物館科学工作室

(正面向かって右側の屋上へ至る階段から直接进入)

▼申込締切 2月24日(金)

▼申込・問合せ

美術博物館

☎0265(22)8118

救命講習会を
実施してみませんか

いざというときのため、心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)操作などの救命講習を受けてみませんか。

日赤長野県支部と飯田広域消防で行っています。地域や団体、グループ(5人以上)などでお申し込みください。

※講習内容の詳細、日程調整などは、申込みの際にお問い合わせください。

▼講習の申込先

○福祉課 日赤事務局

内線5373

○飯田広域消防本部

☎0265(23)0119

※救命救急技術を学ぶための訓練人形、AEDの講習に使うトレーニング機は、初期消火活動に使う小型動力ポンプと共に「宝くじ助成事業」により購入しました。

▼問合せ

危機管理部

消防団係

内線66214

第43回

飯田市公民館大会

2月19日(日) 午後1時～5時

場所：飯田市公民館

目まぐるしく変化する時代に生じるさまざまな地域課題、生活の課題を解決していくためには何よりも地域の教育力が不可欠です。公民館は現在、時代の変化に対応するため「新たな公民館ビジョン」づくりをすすめています。43回目を数える今回は、これからの公民館の担う役割について共に考えます。

◎当日は託児室を用意します。託児は無料ですが、希望される方は事前に電話でお申し込みください。

◎ご不明な点は、飯田市公民館までお問い合わせください。

■問合せ 飯田市公民館 ☎0265(22)1132
Eメール iccc01@city.iida.nagano.jp

全体会

午後1時～1時30分

社会教育功労者表彰ほか

パネルディスカッション

午後1時30分～3時

「新たな公民館ビジョンの構築に向けて
～地域に役立つ公民館～」

- コーディネーター 高坂詢氏(飯田女子短期大学教授)
- パネリスト 新井 優氏(元松尾公民館広報委員長)
増田綾子氏(NPO「くらりネット」理事)
柳澤竜太郎氏(竜東中学校長)
山田安世氏(県公民館食育講座「もぐもぐ隊」代表)

記念講演

午後3時15分～4時45分

- 演題 「地域自治組織とこれからの公民館」
- 講師 堀内秀雄氏(和歌山大学生涯学習教育研究センター助教授)

時報・村報を 探しています

昭和5年頃～15年10月まで、旧村ごとに「〇〇時報」や「〇〇村報」といった広報誌が月1～2回発行されていました。これらは、当時の村の様子をうかがう貴重な史料です。歴史研究所では、次の旧村の時報・村報を探しています。もし皆さんのご家庭に残っていましたら、お知らせください。

▼探している時報・村報

旧上久堅村、旧千代村、旧龍江村、旧川路村、旧伊賀良村

※当時発刊されなかった村もあるようです。このような情報もご存知でしたら、お教えください。

▼連絡・問合せ

歴史研究所
☎0265(53)4670

ペット供養祭の開催

家族の一員として飼育され死亡したペットや、安楽死となった犬、猫などの霊を慰め、命の尊さを確認し

ていただくため開催します。どなたでも参加できます。

▼日時

2月17日(金)
午後3時30分～4時
(受付は午後3時から)

▼場所

アイホールいとう
(鼎中平)

▼問合せ

飯田保健所内
飯伊動物愛護会

☎0265(53)0446

もり 森林づくりに 皆さんの声を

森林づくりについてご意見をいただく地区懇談会を、森林組合と合同で行います。森林には、水源のかん養

▼問合せ

林務課
林務課

内線3535

▼日程

左表
▼時間 午後7時～9時

多くの皆さんに参加いただき、今後の森林づくりについて話し合います。

こうした機能を十分に発揮するには、間伐を推進し、森林を整備することが必要です。

山崩れや洪水の防止、地球温暖化防止、大気浄化などの公益的機能があり、私たちはその恩恵を受けています。

森林づくり地区懇談会日程表

期 日	地 区	場 所
2月20日 (月)	龍江	龍江公民館
	川路	川路公民館
	三穂	三穂公民館
2月21日 (火)	座光寺	座光寺公民館
	下久堅	下久堅公民館
	上久堅	上久堅公民館
2月22日 (水)	橋北、橋南、 羽場、丸山、 東野、松尾、鼎	市役所3階 大会議室
	千代	千代公民館
	伊賀良	伊賀良公民館
2月23日 (木)	上村	上村コミュニティセンター
	南信濃	南信濃学習交流センター
2月27日 (月)	竜丘	竜丘公民館
	山本	山本公民館
	上郷	上郷公民館

広報 TOYOHASHI

とよはし

鬼祭

天下の奇祭

2月10日(金)・11日(祝)

農作物の豊饒を祈る祭りとして平安時代に始まったと伝えられている「鬼祭」は、「天下の奇祭」として知られ、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

祭りのハイライトは、11日午後2時から行われる、赤鬼が天狗に挑む「からかい」です。戦いに敗れた赤鬼は境内を出て町内を駆けまわり、道行く人にタンキリ飴をふりまきます。飴といっしょに白い粉をまき散らすため見物人は真っ白になっちゃうのですが、この粉をかぶると夏病みしないといわれています。また境内では厄除飴まきや神楽など、さまざまな行事が行われます。

三遠南信通信

三市合同企画第四十七回



赤鬼と天狗の「からかい」

東三河

▼場所 安久美神戸神明社(豊橋市八町通三丁目)
▼交通 JR豊橋駅から市電豊橋公園前下車

■問合せ 豊橋市商業観光課 ☎0532(51)2429

募集

教育委員会
臨時・非常勤職員

▼募集職種

学校給食栄養士

▼申込資格

管理栄養士免許または栄養士免許取得者

▼募集人数 1人

▼勤務内容

学校給食の栄養管理など

▼賃金

飯田市臨時的任用職員・非常勤職員の規定による。

○管理栄養士免許取得者

月額147,600円

○栄養士免許取得者

月額141,450円

▼採用予定日

平成18年4月1日

▼試験方法 面接による

○試験日 2月28日(火)

○試験場所 飯田市役所

※詳細は申込者にお知らせします。

▼応募方法

2月1日(水)～20日(月)の間に、写真を貼付した市販

の履歴書を提出してください。

※郵送の場合は消印有効

▼提出先・問合せ

〒395-8501

飯田市大久保町2534

飯田市教育委員会

学校教育課 総務係

内線2573

美術博物館(人文部門)
臨時職員

美術博物館では、人文部門の民俗学分野の学芸補助専門員を募集します。

▼応募資格

民俗学の専門知識を有する大学卒業以上の方。

▼募集人数 1人

▼勤務内容

人文の民俗学の学芸補助業務(民俗調査・研究・報告書の編集、その他施設の業務)

▼採用予定日

平成18年4月1日

▼給与

飯田市臨時職員及び非常勤職員処遇規程による。

▼試験方法

○第1次試験 書類審査
○第2次試験 面接

▼応募方法

市販の履歴書(写真貼付と、業績一覧及び研究論文(学会誌などで公表されたもの、または卒業・修士論文など、複写可)を美術博物館まで郵送または持参してください。

▼応募締切 2月19日(日)必着

▼提出・問合せ

〒395-0034

飯田市追手町2丁目

655-7

飯田市美術博物館

☎0265(22)8118

外国籍住民会議委員

外国籍の皆さんから、普段感じていることやご意見をお聞きし、市政運営の参考にさせていただくため、外国籍住民会議を開催します。そこで、会議にご参加いただける方を募集します。

知り合いの外国籍住民の方にお知らせください。

▼応募資格 飯田市にお住まいの20歳以上の外国籍の方で、日本語での会話がある程度できる方。

▼募集人数 15人

▼任期 来年3月まで

※第1回は、3月19日(日)午後を予定しています。

▼申込方法 電話またはりんご庁舎男女共同参画課窓口に、住所・氏名・年齢・職業・国籍、電話番号をお伝えください。

▼応募締切 2月24日(金)

※定員になり次第締切。

※詳細はお問い合わせください。

▼申込・問合せ

男女共同参画課

多文化共生担当

内線5351

首都圏の学生寮生

長野県の高校出身者(男子)で、今年首都圏の4年制(医・歯学は6年制)大学に入学を予定している方を募集しています。それぞれ、東京都監督下の公益法人です。

寮生活での必要費用や詳しい募集要項などは、ホームページをご覧になるか、それぞれの寮にお問い合わせください。

▼(財)信州学生協会 信濃寮

○所在地

〒184-0011

東京都小金井市東町

3-17-43

○募集人数 約20人

○問合せ

(財)信州学生協会 信濃寮

☎・FAX

0422(32)5479

ホームページ

<http://www.george24.com/~shinano/>

▼(財)千曲寮

○所在地

〒181-0013

東京都三鷹市下連雀

6-6-30

○募集人数 約10人

○問合せ (財)千曲寮

☎・FAX

042(246)0726

ホームページ

<http://www.k2.dion.ne.jp/~chikuma/>

動物園の休日

2月 6日(月)◆13日(月)
◆15日(水)◆20日(月)
◆27日(月)
3月 6日(月)◆13日(月)■問合せ 動物園
0265(22)0416

市営住宅入居者募集

■問合せ 建築課 住宅係
☎0265(22)4511 内線2753

募集する市営住宅 下表1

募集戸数

平成18年8月末までに空き家となる戸数

入居の資格 次の条件を満たす方。

- 現に同居し、又は同居しようとする親族がいること（申込時点から3カ月以内に結婚する方を含む）
- 収入が、飯田市営住宅等管理条例に規定する基準以内であること（収入の基準は下表2参照）
- 市町村税を完納していること
- 住宅に困っていることが明らかなこと
- 外国人登録をしている方は、日本の在留期間が1年以上ある方

申込方法 飯田市営住宅入居申込書を建築課または上村・南信濃自治振興センターに本人または代理人の方が持参してください。（申込書は建築課 各自治振興センターに用意してあります。申込書の郵送を希望する方は、80円切手を貼った返信用封筒を同封して建築課住宅係へ。）

申込受付期間

2月27日(月)～3月10日(金)

午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日は受付できません。

抽選日時・場所

3月16日(木) 午後1時30分

市役所3階会議室で公開抽選。

※上村・南信濃の住宅については、下記のとおり。

○上村の住宅

3月17日(金) 午前11時

上村自治振興センター3階会議室で公開抽選。

○南信濃の住宅

3月17日(金) 午後1時30分

南信濃自治振興センター2階会議室で公開抽選。

※抽選には、本人または代理人の方が必ず出席してください。

下表1 入居を募集する市営住宅

区分	団地名	所在地	家賃	間取り	備考
1号市営	北の原	常盤台	16,900円～41,700円	3DK	
	三尋石A・C棟	大瀬木	19,400円～52,900円	2LDK～3LDK	オール電化
	二ツ山	山本	2,200円～20,500円	2K～4K	浴槽無し
	平林	切石	21,400円～47,000円	3DK	
	大堤	座光寺	4,700円～27,300円	2K～3K	浴槽無し
	長野原	時又	12,900円～34,900円	3DK	浴槽無し
	飯沼	飯沼	11,300円～35,000円	3DK	
	黒田	黒田	17,200円～39,500円	3DK	
	伊塚	上村	11,100円～18,300円	3LDK	
	中郷	上村	9,900円～17,400円	3LDK	
	流宮	上村	11,600円～19,700円	3LDK	
	程野	上村	9,900円～24,400円	3LDK	
	上町	上村	10,500円～26,700円	3LDK	
	下栗	上村	10,800円～17,900円	3LDK	
	樋口	南信濃和田	7,600円～12,700円	3DK	
	押出第1	南信濃和田	10,300円～18,000円	3DK	
2号市営	西の原	大休	9,700円～26,700円	3K	浴槽無し
	三尋石B棟	大瀬木	44,600円～72,300円	2LDK～3LDK	オール電化
3号市営	夜川瀬第3	南信濃和田	24,000円～37,000円	3DK, 3LDK～5LDK	
	程野	上村	14,700円～24,400円	3LDK	
4号市営	押出第3	南信濃和田	20,000円	4DK, 4LDK	若者住宅
	夜川瀬第4	南信濃和田	10,000円	1DK	独身住宅
	松原	南信濃和田	7,000円	1DK	

○オール電化住宅は、ガス器具を使用できません。三尋石市営住宅では給湯設備を設置していますが、電気調理器（電気コンロなど）は、入居する方の負担で設置することになります。

○浴槽無しの住宅では、入居する方の負担で浴室に浴槽、風呂釜を設置することになります。

○駐車場は1世帯1台分のみ、使用料は家賃に含まれます。2台目以降は、団地外で、入居する方自身で探していただくことになります。

○若者住宅は40歳未満で同居親族があること。独身住宅は40歳未満で単身者であることが条件になります。

下表2 収入の基準

(円)

住宅区分	扶養親族	0人	1人	2人	3人
1号市営	一般階層	3,675,000	4,151,000	4,627,000	5,103,000
	裁量階層	4,695,000	5,171,000	5,647,000	6,123,000
2号市営	一般階層	2,603,000	3,151,000	3,683,000	4,155,000
	裁量階層	3,311,000	3,823,000	4,295,000	4,771,000
3号市営	収入下限	—	4,151,000	4,627,000	5,103,000
	収入上限	—	9,768,000	10,181,000	10,581,000

○扶養親族数は、本人を除いた人数で、税法上の扶養ではありません。

○裁量階層とは、入居者全員が50歳以上の世帯、入居者の中に1級から4級の障害をお持ちの方がいる世帯などをさします。

○程野を除く4号市営は収入の基準無し。なお程野は1号市営の収入基準に同じ。



講座

台湾料理講座

台湾出身の方を講師に招き、「台湾風ちまき」や「開口笑」（ごま入り中華ドーナツ）などの台湾料理を作ります。

▼対象

市内に住んでいるか、市内に勤務するおおよそ35歳までの方。

▼日時

2月15日(水)
午後7時～9時30分

▼講師

印南人美氏ほか、台湾出身の方数人

▼持ち物

エプロン、三角巾

▼材料費

1、500円

▼定員

16人(先着順)

▼受付開始

2月6日(月)

▼受付時間

午前8時30分～午後9時
(日曜・祝日は午後5時まで)

▼申込・問合せ

勤労青少年ホーム
☎0265(23)5571

女性のための
コミュニケーション講座

女性を対象に、自己紹介意見発表、司会の仕方などの「こつ」を学びます。人前で話すのは苦手だと思っているあなた、一緒に学びましょう。

▼日時

2月20日(月)
午後1時～4時

▼場所

りんご庁舎会議室

▼講師

内山二郎氏
(フリージャーナリスト)

▼定員

40人(先着順)

▼申込締切

2月16日(木)

※託児を希望の方は申込時にお伝えください。

▼申込・問合せ

男女共同参画課
内線5351

福祉事務所

福祉課・児童課・介護高齢課

は

本町1丁目再開発ビル
りんご庁舎2階

にあります。

第5次基本構想・基本計画「市民検討会議」レポート

Vol.2

第5次基本構想・基本計画策定の「市民検討会議」の進捗情報を、月に1回報告します。
今回は、市民検討会議の特徴と基本構想の素案づくりについて報告します。

市民検討会議の特徴

第5次基本構想・基本計画市民検討会議は、公募を含めた市民委員41人と市職員26人で構成しています。高校生を始めとした10代～70代の幅広い方々に参画していただいております。女性が委員数の3分の1を占めます。

第6回会議(1/15)からは、基本構想を実現するための具体的な取り組みをまとめた「基本計画」づくりに取り掛かりました。第3次、第4次策定時と違い、市民会議の皆さんに基本計画の原案づくりにも関わっていただきます。

さらに、第5次基本構想・基本計画策定後も、検討会議の皆さんには引き続き事業の進捗状況の評価に取り組んでいただき、計画策定のみでなく、その評価まで



幅広い方々に参画していただいています

行っていただくところが、今回の取り組みの最大の特徴といえます。

基本構想の素案づくり

昨年中は、「飯田市をどのようなまちにするのか」といった「まちづくりのビジョン」(基本構想の将来都市像)と「そのビジョンを達成するために解決すべき課題」(基本構想の基本目標)を検討しました。

現在、最終的な調整を行っていますが、地域が自立し、自分たちの手で、持続可能な地域を経営するための課題を3月までに整理する予定です。



グループワークの結果を示し、お互いの考えを理解し合いながら、議論を深めてきました

検討経過の詳細は、市ホームページ、市役所企画課・各支所・自治振興センター、公民館でご覧いただけます。

■問合せ 企画課 ☎0265 (22) 4511 内線 2224

かさこし子どもの森公園 通信

これからの予定



「なかまの館体験学習」

10:30～12:00、
13:30～15:00

▼貝でつくるおひなさま



2月25日(土)・26日(日)
貝がらに千代紙を貼り重ねてつ
くりします。

▼あみあみ教室すみすみ

3月5日(日)
公園内でとれた「つる」を編ん
で、かごをつくりします。

▼簡単ステンドグラスづくり

3月11日(土)
カラーフィルムを使ってつくり
ます。



「森森探検隊」

13:30～15:00

集合場所：なかまの館

▼そりすべり

2月18日(土)
持ち物：そり（ない方には貸
し出します）、手袋
公園の斜面を思いきり滑って
みよう。雪がない場合は芝滑
りになります。



「食の工房体験学習」

10:30～13:00

材料費 100円

▼さつまいももち

2月19日(日)
さつまいもで、もちもちの
おやきをつくります

▼五平餅づくり

3月12日(日)
炭火でじっくり焼く五平餅
はとってもおいしいよ！



「土の工房体験学習」

10:00～11:30、
13:30～15:00

▼クリスタルペンダントづくり

3月4日(土)
オープン粘土を使って世界で
一つだけのオリジナルペンダ
ントを作ってみよう。

■問合せ 公園事務局 ☎0265(59)8080 FAX0265(59)8079 <http://www.dia.janis.or.jp/~kazetaro/>



Pick Up 水防工事の見学に行こう

(小学3年生以上)

3月11日(土) 9:00～15:00

集合：かわらんべ

持ち物：運動のできる服装、弁当、水筒、筆記用具

水害から町を守る堤防は、自然に配慮して建設さ
れています。工事の様子を見学し、作業をしている
方のお話を聞きます。



↑ 巨大ブルドーザーも
見てみよう

← 工事現場で説明を受
ける

これからの講座予定

(小学3年生以上、筆記用具持参)



「鳥の観察と鳥かいた遊び」

2月18日(土) 9:00～11:30



「写真講座2」(成人講座)

2月22日(水) 9:00～11:00

持ち物：カメラ 飲み物



「伊那谷の気象を学ぼう」

2月25日(土) 9:00～11:00



「どうい作りに挑戦」(成人講座)

3月1日(水) 9:00～15:00

持ち物：汚れてもよい服装、弁当



「春の草木や虫を探そう」

3月4日(土) 9:00～11:00



「万一のための救急救命法MFA」(成人講座)

3月5日(日) 10:00～17:00

持ち物：教材費 3,500円

天竜川総合学習館

かわらんべ 通信

■申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ ☎0265(27)6115
<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/>

国民健康保険の加入・脱退の届出は14日以内に！

★退職された場合は、
必ず、いずれかの手続きが必要です。

退職

国民健康保険に加入する

退職日から14日以内に市役所
国保係・各支所・自治振興セ
ンター、りんご庁舎市民証明コ
ーナーに国保加入の届出をし
てください。

退職した会社の健康保険に
引き続き加入する

一定の条件を満たせば、引き続
きその保険に加入できます。(手
続きは20日以内) 詳細は加入
していた健康保険組合等にお問
い合わせください。

家族が加入している
健康保険の被扶養者になる

家族の勤務先または加入して
いる健康保険組合等にお問
い合わせください。

▼届出に必要なもの

- 勤務先の健康保険をやめた証明書(退職証明書等)
- 国保の保険証(世帯に国保加入者がいる方)
- 年金手帳(20歳以上60歳未満の方)
- 年金証書(厚生年金や共済年金を受けられる75歳未満の方)

▼加入の届出が遅れると……

- 健康保険証がないため、その間の医療費は全額自己負担になります。
- 国民健康保険税は、加入の届出をした月からではなく、資格を得た月の分から納めていただきます。届出が遅れると、加入した月までさかのぼって保険税を納めていただくことになります。

※健康保険に加入していますか？
ほかの保険と重複して加入していませんか？
お手元の保険証を今一度ご確認ください

国保をやめる届出もお忘れなく

勤務先の健康保険などに加入したと
きは、14日以内に市役所国保係・各
支所・自治振興センター、りんご庁舎
市民証明コーナーに脱退の届出をして
ください。

▼届出に必要なもの

- 国保の保険証
- 職場の健康保険証

▼脱退の届出が遅れると……

- 国保の保険証を使って受診してしま
った場合は、国保が負担した医療費
はあとで返還していただきます。
- 国保とほかの健康保険との資格が重
複し、保険料も二重になってしまい
ます。

■問合せ 保健課 国保係 内線5523

各種相談所 相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

相談名	日時	場所	問合せ	相談名	日時	場所	問合せ
家庭児童相談 (電話でも可)	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	子育て支援室 内線5348	高齢者福祉相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	基幹在宅介護 支援センター 内線5384
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730	女性の 悩みごと 相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	児童課 内線5347
行政相談	2月14日(火) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	庶務課 内線2111	法律相談	2月21日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351(予約制)
結婚相談	2月12日(日) 2月19日(日) 13:30～16:30 受付15:00まで	さんとびあ飯田 (福祉会館・東栄町) ※本人の相談が原則 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180	心配ごと 相談	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
こころの相談日	2月14日(火) 2月28日(火) 13:30～16:00	市役所 保健センター	保健課 内線5515 (予約制)	一般	毎週月～金曜日 9:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	飯田中央保育園 (地域子育て支 援センター)	飯田中央保育園 ☎0265(22)4133	法律相談 (現在係争中のものは除く)	2月10日(金) 13:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)
障害をお持ち の方または ご家族の相談	毎週月～土曜日 9:00～17:45 (第1水曜日は17:15まで)	さんとびあ飯田	ハーネット・いいだ ☎0265(56)4474	ボランティア相談	毎週月～金曜日 9:00～18:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
消費者相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352	ポルトガル語相談	毎週火・木曜日 13:00～17:00	外国人総合相談窓口 (市役所本庁舎1階)	男女共同参画課 内線5351

市長の留守番電話 ☎0265(23)8181

市民の皆さんの
ご意見ご相談をいっ
つもお待ちしております。

遠山郷の文化探訪

飯田市指定無形文化財

ことの神送り

飯田市上村上町

疫病神を村から送り出す行事です。かつては上村地区の各地で行われていましたが、現在は上町だけで行われています。2月と12月の8日に行われ、禰宜や大人、子どもが太鼓と鈴の囃子に合わせて唄いながら村中の厄疫を送り出します。

美博だより

●美術博物館 ☎0265(22)8118

〈美術博物館附属施設〉 日夏耿之介記念館とそのコレクション

美術博物館前庭を長姫神社の方へと進み細い橋を渡ると、洋風の柳田國男館に並んで日夏耿之介記念館があります。飯田市名誉市民第1号にも選ばれた日夏耿之介（詩人、英文学者 1890-1971）は、幾多の文化人と交友を深め、彼の元にはたくさんの書画骨とう品が集まってきました。

若くしてこの世を去った洋画家青木繁（1882-1911）の「虹の松原」もそのひとつです。この作品は日夏に傾倒した劇作家三好十郎（1902-58）の所有物でしたが、大正12年（1923）の冬に官憲の弾圧を憂慮して日夏に贈られたものです。

美術博物館を訪れた折には、日夏耿之介記念館にもお立ち寄りください。新しい作品との出会いがあるかもしれません。



青木繁「虹の松原」明治43年（1910）
日夏耿之介記念館蔵

- 開館時間 午前9時半～午後5時（入館は4時半まで）
日曜日、祝日は開館しています。
それ以外の日に内部をご覧になる場合は美術博物館
受付までお申し付けください
- 休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
- 観覧料 無料

歴研だより

●歴史研究所 ☎0265(53)4670

飯田アカデミア2005下半期

飯田アカデミアは、歴史をテーマにした大学レベルの講座です。毎回専門研究者を招き、歴史研究の最前線を講義します。ぜひご参加ください。

2月18日(土)・19日(日)

貨幣から古代社会を探る

講師：三上喜孝氏（山形大学助教授）

1999年に奈良県飛鳥池遺跡で出土した富本銭とその鋳造遺物は、日本の貨幣史を塗り替える発見として大きく取りあげられました。飯田市でも富本銭が発見され、話題を呼びました。

日本における貨幣のはじまりや古代貨幣が持つ意味などの検討を通じて、日本の古代社会の特質を考えます。

- 時間 1日目（土曜日）13:30～17:00
2日目（日曜日）10:00～14:30
- 場所 歴史研究所3階（市役所上郷支所庁舎）
- 定員 各講座30人
- お申込 電話でお申し込みください
- 受講料 資料代として500円（2日間分）

3月18日(土)・19日(日)

近代日本の政軍関係

講師：加藤陽子氏（東京大学助教授）

第一次大戦の衝撃や、中国との長期にわたる戦争によって、戦前期の日本の政軍関係はいかに変容したのか。また、その変容はその後の戦争指導をいかに規定していったのか。冷戦体制の崩壊後、湾岸戦争、イラク戦争を経験した世界にとっても、今なお本問題は十分検討に値します。軍による政治介入は、今なお偏在する問題だからです。



「都市・建築にとって近代とは何であったか」
講師：鈴木博之氏（11/19・20）

- 開所時間 午前9時～午後5時
- 休所日 日・月曜日、祝日
- 歴史研究所では、歴史資料を調査、収集、保存しています。
所内には閲覧・交流スペースを設け、収集した資料をご覧いただけます。お気軽にご利用ください。

飯田市の人口（1/1現在）■人口=108,109人（前月比-51）男51,833人／女56,276人 ■世帯=37,317戸（前月比+4）

発行・編集：飯田市役所企画部情報推進課／〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 ●インターネット <http://www.city.iida.nagano.jp/>



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。

[広報いいだ] 2006.2.1 24